

五中・夢バトン

豊中市立第五中学校
学校だより
平成 29 年(2017 年)
7 月 18 日
発行責任: 校長 石井武

1 学期を振り返って・・・ 成果と課題を 2 学期に活かそう！

70 日間(1 年は 71 日)の 1 学期はまもなく終業式を迎えようとしています。皆さんにとってはどんな 1 学期だったのでしょうか？入学式や始業式、その後のホームルームなどで決意も新たに「〇〇をがんばろう!」「〇〇な中学校生活を送ろう!」という目標を定めたと思いますが、現時点ではどの程度まで進めることができていますでしょうか。順調に進めることができている人は良いのですが、もしあまり進んでいない、あるいは逆方向に行ってしまうとすれば、軌道修正が必要です。そして、その原因を探ることが大事です。



行事では、5～6 月に 3 年は修学旅行、2 年は湖畔学舎、1 年は校外学習がありました。どの学年も委員や議員会を中心に事前の話し合いや準備を積み重ね、自然体験や集団行動を通して、協力する気持ちや仲間との絆、ルールやマナーの大切さなどを学びました。反省点も多くあったと思います。

また、2 年生は先週、スポーツ大会を実施、競技の企画や運営などすべて体育委員が中心となって行い、大いに盛り上がっていました。“やらされる” 取り組みではなく、生徒自らが主体となって“創り出す” 取り組みをこれからも大事にしてほしいと思います。

日々の授業についてはどうでしょうか？1 学期を通して授業を大切にできましたか？“学力を身につける” ために自主的、継続的な努力ができたでしょうか？

学校生活についてはどうですか。学校や社会のルールやモラルは意識できているでしょうか。ほとんどの五中生は学習に、クラブ活動に、生徒会活動や委員・係りの活動に大いに頑張り、成長の見た 1 学期だったと思います。一方、残念なことに苦しいことやしんどいことから逃げ出し、楽な方へ遊べる方へと舵を切ってしまう、自らが歩むべき道を見失いがちな人も見受けます。人生いつでもやり直しはききます。

ただ、気づくのが遅くなればなるほど、やり直し期間は長くなり苦勞も増えます。早期発見、早期対応が肝心です。心当たりがある人は今日から、今から・・・ですよ。



平和について考える夏に・・・



8・6 広島原爆記念日、8・9 長崎原爆記念日、8・15 終戦記念日など、戦争の悲惨さや平和の大切さについて考える夏でもあります。
五中では毎年、戦争や平和について見聞きしたことや考えたこと、学んだことなどをレポートにまとめることが夏休みの宿題になっています。配付された新聞や資料などを参考にして、自分のことばで平和についてつづってみてください。みなさんのレポートを楽しみにしています。

ひぐらし
蝸

相田みつを

七月十日の夕方のこと
突然蝸の声を聴きました
今年初めての蝸の声です
庭の木蓮の葉の・・・
深い繁みの中にいるようです

蝸の声を聞くとわたしは
戦争に行って若くして死んだ
二人のあんちゃんのことを思い出します。
幼い時に「あんちゃん、あんちゃん」
と、呼んでいたから
わたしの心の中にある兄は
いまでもあんちゃんです

夏の日の夕方になると
二人のあんちゃんといっしょに
よく近所の寺の竹やぶに
蝸を取りに行きました



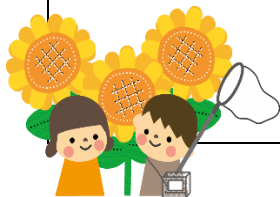
あれから長い年月がたって
父が死に母が死にました
母は死ぬまで二人のあんちゃんの名を
呼びつづけていました
父はあんちゃんのことには
ひとこともふれず
黙って死んでゆきました

長男、次男・・・二人のわが子に
先立たれた悲しみは
男親の父には
語りようがなかったのではないか
何も語らなかった父が
一番さびしかったのではないか・・・

蝸の声を聞くと
何も語らなかった
父の心のさびしさが
身にしみてわかるような
気がします。

「いのち～いちばん大切なもの～」

文化出版局 より



◆保護者のみなさまへ

夏休みは家庭でいろいろな会話や体験をするチャンスでもあります。クラブ活動、学習活動、灌水当番、家の手伝い、趣味など夏休みの目標や計画、そして「これを頑張る」という具体をご家族で共有し、子どもの自己肯定感を高めていただきたいと思います。

また、お祭りやレジャーなど外出する機会も多いと思いますが、安全・安心を第一に考え、事件や事故のない、楽しく充実した夏休みを過ごしていただくようお願いいたします。

※別途プリントを配付しておりますが、8月14日(月)と15日(火)は学校閉庁日です。全クラブ活動を中止し教職員も出勤しませんので、ご理解、ご協力の程よろしくお願ひいたします。

